

# DNAからDNBへ

## ーバイオとナノの織りなす新しいサイエンスワールドー

『What is Life?(生命とは何か)』。ヒトが求めてやまない、古くて新しい命題である。

有史以来、いつの時代においてもヒトは生命の正体を考えてきた。そして、20世紀になり、生物学の研究者たちが、ついにその尻尾を捕まえたのである。『遺伝子は核酸(DNA)である』と。

さらに20世紀後半、分子生物学の研究者たちは生命を理解するために(さらにヒトを知り、自分を知るためにも)、遺伝子のさらなる正体を解き明かそうとした。DNA配列の解読、世にいうヒトゲノム計画の立案である。無謀とも思えたこの計画は、2003年、貴重な遺伝情報を我々に与え、一応の完結をみた。

では、『DNA配列を知れば遺伝子を全て理解したことになるのだろうか』。21世紀になり、ナノサイズでDNAを取り扱える**生命化学**が、いよいよこの命題に立ち向かう時代を迎えている。

本講演では、この**生命化学**の研究最前線的话题をわかりやすく紹介し、DNAのヒミツに迫る。さらに、新しい生命化学の潮流、デザインブルナノバイオサイエンス(DNB)についても解説する。



すぎもと なおき  
講師 **杉本 直己氏**

(甲南大学先端生命工学研究所所長・理工学部教授)

### 講師紹介

1985年 京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了、理学博士  
米国のチェスター大学リサーチアソシエイト、甲南大学講師、助教授を経て

1994年 甲南大学理工学部教授

2003年 甲南大学先端生命工学研究所(FIBER)所長

日本化学会生体機能関連部会副部会長、

生命化学研究会会長などを歴任。

堀場雅夫賞、ICA Distinguish Scientist Award(米国)、

兵庫県科学賞、日本化学会学術賞等受賞

### 著書

「遺伝子化学」(化学同人、2002)、「生命化学」(丸善、2007)ほか多数。

甲南大学総合研究所では、下記のとおり定例の秋期公開講演会を開催致しますのでぜひご来場下さい。

❖ 日時 ❖ 平成20年11月8日(土) 13:30~15:00

❖ 場所 ❖ 甲南大学1号館 2階 121講義室 (大学内全面禁煙)

★ 会場までの交通手段 ★

阪急神戸線岡本駅、またはJR神戸線摂津本山駅より北西徒歩約10分。なお、駐車場設備はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

参加申込み不要・入場無料

 **甲南大学総合研究所**

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1  
電話 (078) 435-2331 (ダイヤルイン)